

11月22日(水)

「生老会」忘年会

字国場自治会を大きな繁栄へと導き、多大なご尽力を賜った「生老会」の忘年会が午後5時より開催された。司会の城間秀雄さんの開会宣言の後、新垣宗永会長より生老会の現状紹介などを踏まえた挨拶があった。乾杯の発声は最高齢者の玉城富次郎さん(91歳)が行った。

玉城さんは健康診断で医者も驚くほどの健康体であると言う。健康の秘訣を伺うと「毎日朝と晩、漫湖公園でウォーキングをしている」との事。見習いたいものである。日頃は互いに顔を合わせる機会が少ないが、忘年会には会員皆が健康で笑

顔をもって参加している。昔話に花を咲かせ和やかに語り合っている姿に、国場人として感激した所である。余興では琉舞、太鼓、三線愛好会の見事な演舞・演奏が披露され、満場の拍手が館内に響いた。素晴らしい忘年会であった。生老会員皆さま方の益々のご健勝を祈念申し上げます。



『うじねー』とは

「うじねーの集い」
秋風に
そよぐ歌声
微笑みは
若さの秘訣

秋の気配が深まり肌寒さが感じられるこの頃、うじねーの会の皆さまは元気はつらつ、笑顔が一杯である。「うじねー」とは「一人一人を補い合う、助け合う」相互扶助の心を方言で語る言葉の様である(ちゅい、うじー、うじー)。城間秀雄さんが自治会長を務めていた時に当会が発足し現在まで引き継がれてきた。皆で励まし合い、助け合いましょう。

仲井真小学校区

まちづくり協議会(11月度)

去る11月20日(月)、地域の諸団体役員や小中学校の先生、沖縄銀行国場支店長や各自治会長など多くの方々が参加し開催された。活動報告では「国場川に清流を取り戻す会」の嘉数芳則会長よ

り、先般行われた「国場川クリーンアップ作戦」に280余名が参加し盛大に展開された事が報告された。国場川環境美化に取り組んでいる当会は国土交通大臣賞(2016年度)の栄

に輝いている。そのほか今後の活動計画が報告された。特別講話においては国場児童館の山崎新館長より「児童館ガイドライン」の概要説明など現在の児童館活動状況について報告があった。

12月10日(日)

年末大掃除(すす払い)

各団体・サークル、コーポレーションくくば役員など約90名の方にご参加頂いた。グラウンドゴルフ場、多目的広場、登野城御嶽、土帝君、自治会の館内外を清掃し大変きれいになった。大掃除は一年の煤(すす)を払ってお正月の神様を迎える準備を始める行事である。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



字国場慰霊之塔建立、着々と進む

現在、上之毛グラウンドゴルフ場内において恒久平和を願い戦没者のご冥福を祈る字国場慰霊之塔建設が着々と進んでおります。平成30年1月末の完成を目指しています。6月23日は慰霊の日。字国場においても

日時を定めて慰霊祭の開催を予定しております。

すので、ご協力のほど宜しくお願い致します。

